



学校だより

4月号

平成30年4月5日

横浜市立洋光台第三小学校

校長 皆川 誠

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/yokodai3/>

期待と希望に満ちて

校長 皆川 誠

新学期や入学式を一足早く祝福するかのよう、春休み中に桜の花が満開となりました。

先月の20日には、42名の卒業生が、洋光台第三小学校を巣立っていきました。卒業式では、卒業生一人ひとりが、中学校や将来に向けての夢や希望を堂々と述べていました。また、門出の言葉やその中の歌には、それぞれの思いが込められていました。在校生代表として参列していた4、5年生の態度も立派で、その姿勢からは、4月から卒業生の後をしっかりと引き継いでいこうとする思いが伝わってきました。

さて、4月4日には、新6年生が、新年度の準備に来てくれました。新1年生の教室の飾りつけや昇降口の清掃、教科書配布の準備など、一人ひとりが、一生懸命に活動していました。とても頼もしい最上級生でした。

いよいよ本日、57名の新1年生を迎えて、総勢308名で、平成30年度がスタートいたしました。始業式・入学式では、子どもたちの顔が、希望とやる気で満ち溢れていたように見えました。新しい学年・クラスで、自分の新しい目標の実現に向かって、力いっぱい頑張り抜いてほしいと思っています。

教職員も全員がチームとなって、子どもたち一人ひとりを大切しながら、「みんなで輝け洋三の子」という本校の教育目標に向かって、温かで豊かな学校をつくるために頑張っています。そのために、本校の重点取組の一つである「あいさつ運動」に児童がより主体的に取り組めるよう、今年度は代表委員会でその在り方について話し合い、実践してまいります。この活動を通して、始業式で児童に話した「あいさつ名人」がたくさん生まれることを期待しています。

最後になりますが、教育目標の具現化には、保護者の皆様、地域の皆様のお力添えがどうしても必要となります。昨年度と同様に、本年度もご支援とご協力をいただけますよう、何とぞよろしくお願い申し上げます。